

柴又地域学校改築懇談会ニュース

※本ニュースでの「柴又地域の学校」は、柴又小学校、東柴又小学校、桜道中学校を指します。

令和6年7月発行 第7号
発行：柴又地域学校改築懇談会事務局

※区が考える建て替えの手法（柴又地域一連の学校改築）

柴又小学校と東柴又小学校を統合し、いずれかの敷地に両校の児童が通える規模の新校舎を整備。新校舎工事期間中は、もう一方の学校を統合小学校の仮校舎として利用する。さらに、桜道中学校を改築する際には、統合小学校仮校舎を活用し、その間に桜道中学校の新校舎を整備するもの。

令和6年6月18日（火）に第7回懇談会を開催しました。
柴又地域における学校改築の方向性の取りまとめに向け、意見交換を行いました。

柴又地域の学校改築に関する意見のまとめ方

以下のAからCのどの案を意見のまとめとするか話し合っています。

- ① 従来の改築方針
（A案）柴又小学校単独改築
- ② 柴又地域一連の学校改築（新校舎建設地を基準に2案に分ける）
（B案）柴又小学校敷地に統合校
（C案）東柴又小学校敷地に統合校

※AからCの3案の詳細については、第6回懇談会資料別紙2をご覧ください。
（下記に黄色で示しました区の公式ホームページでご覧いただけます。）

委員の主な意見

- ・ 仮設校舎を建てない方法を検討してほしい。
→（区）小学校統合後は18学級を見込んでおり、既存校舎だけでは教室などが不足します。仮設校舎建設は不足分のみとし、校庭は可能な限り広く使用できるように努めます。
- ・ 避難所は3か所必要だ。3校とも残してほしい。
- ・ 4階建て校舎が建設可能で、校庭が広くとれる東柴又小学校敷地に新校舎を建設することが望ましい。
- ・ 東柴又小学校学区内には学童保育クラブが3つある。働いている親にとって環境が良い。
- ・ B案かC案かを判断するために、さらに比較しておくことはないか。
- ・ 各委員から、柴又小学校または東柴又小学校敷地に新校舎を建設した時のメリット・デメリットを聞いてはどうか。

今後の進め方

新校舎建設地のメリット・デメリットの意見収集をし、さらなる検討を進め、7月の懇談会にて柴又地域における学校改築の方向性をとりまとめます。

懇談会資料は以下の区の公式ホームページでご覧いただけます。

[トップページ](#) > [子育て・教育](#) > [教育・学校](#) > [小学校・中学校](#) > [学校改築事業](#) > [柴又地域（柴又小学校、東柴又小学校、桜道中学校）の学校改築について](#)



次の学校改築懇談会（予定）

令和6年7月16日（火）午後7時 柴又学び交流館 3階レクリエーションホール
懇談会の傍聴を希望される方は、QRコードからお申し込みください。



柴又地域における学校改築に関するお問い合わせ

【事務局】葛飾区施設部 施設管理課 電話：03-5654-8138（直通）